

側溝ふた上げ機

キャッチリフター

(特許取得済み)

キャッチリフターは、1人で側溝のふたを取りはずすことが出来る、側溝ふた上げ機です。この原理を利用し、簡単にふたを持ち上げて移動することができます。



このようなふたを



持ち上げられます。



キャッチリフターS（一輪タイプ）

価格：税込 34,550円

仕様：寸法(cm):W50×L110×H85

重量：約10kg

特徴：軽くて、持ち運びが容易

小回りが効く

ふたの奥行45cmまで対応

キャッチリフターW（二輪タイプ）

価格：税込 51,050円

仕様：寸法(cm):W50×L110×H90

重量：約15kg

特徴：二輪のため、安定感がある

長時間作業向き

ふたの奥行50cmまで対応



<適応側溝ふたサイズ>

一輪
タイプ
45cmまで

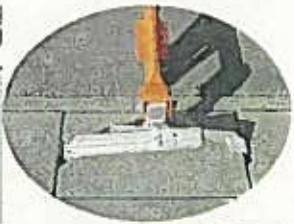
46~48cm
56~58cm

二輪
タイプ
50cmまで

手掛け部片側・両側

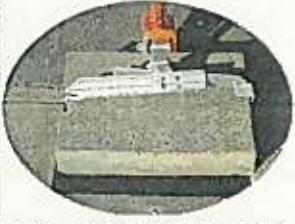
＜使用方法＞

① つかむ



側溝ふたの手掛け部へアームの爪部を入れ、ふたをつかみます。

② 持ち上げる



爪部がふたをつかんでいる事を確認し、ハンドルを押し下げてふたを持ち上げます。

③ 移動する



つかんだままふたを移動させます。

④ はずす



ふたを安全な場所に移動させ、アームを傾けてはずします。

側溝ふた上げ機 キャッチリフター 取扱説明書 (特許出願中)

このたびは弊社の側溝ふた上げ機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用になる前に必ず、この取扱い説明書の注意事項及び使用方法を読み、理解した上でご使用下さい。

<特徴>

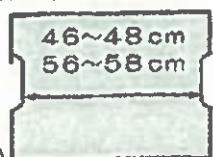
側溝のふたを一人で簡単に持ち上げて、移動する事が出来る。
二輪タイプ側溝ふた上げ機です。

<用途>

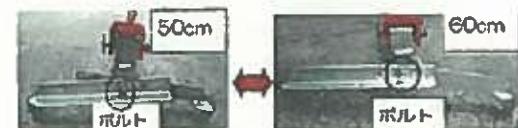
側溝掃除時の側溝ふた取り、搬え付け

<適応サイズ>

幅50又は60cm、高さ50cmのU字型側溝ふた

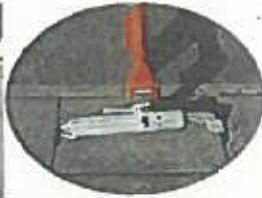


適応サイズの変更は、アームのボルトを通す穴の位置を変えることによりできます。
(別紙:「アームの端変更の仕方」を参照して下さい。)



<使用方法> 砂等が詰まってふたが上がらない時は、無理に上げようとせず、ハンドルなどでふたを動かすようにしてからご使用下さい。

① つかむ



側溝ふたの手掛け部へアームの爪部を入れ、ふたをつかみます。

② 持ち上げる



アームの爪部がふたをつかんでいる事を確認し、ハンドルを押し下げてふたを持ち上げます。

③ 移動する



つかんだままふたを移動させます。

④ はずす



ふたを安全な場所に移動させ、アームを離けてはずします。

【アームのはずし方】



① アームでふたをつかんでいる状態です。

② ふたを回すと、アームが広がります。

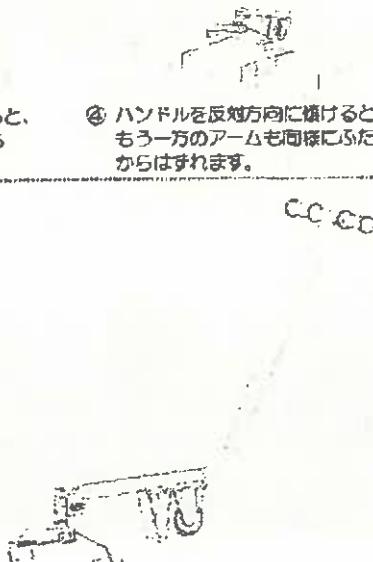
③ ハンドルを一方に傾けると、片方のアームがふたからはずれます。

④ ハンドルを反対方向に傾けると、もう一方のアームも同時にふたからはずれます。

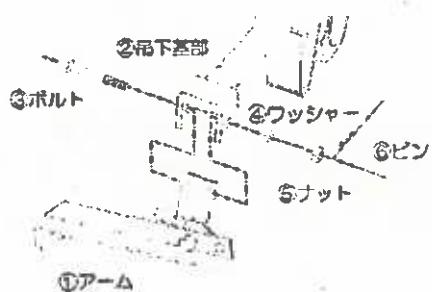
■取り扱い上のご注意 <ケガや事故を防ぐ為に必ずお守り下さい>

下記をお読みになって正しくお使い下さい

- ・タイヤ等の消耗が無いか、又、ボルトや溶接部の劣化が無いことを確認してから使用下さい。
- ・輪車を初めて使用する人は、よく訓練してから使用下さい。
- ・平滑で強固な地面の上で使用してください。
- ・作業者以外、周りに人がいないことを確認してから使用下さい。
- ・お子様を近づけないようにして使用下さい。
- ・無理な姿勢で作業をせず、足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにして下さい。
- ・適応サイズ以外のふたを持ち上げないで下さい。
- ・アームの爪部が、ふたの手掛け部をつかんでいることを確認してから持ち上げて下さい。
- ・必要以上にふたを高く持ち上げないで下さい。
- ・持ち上げたふたの下には、手足を入れないで下さい。
- ・アーム部を素手で触れないで下さい。
- ・使用用途以外では、使用しないで下さい。



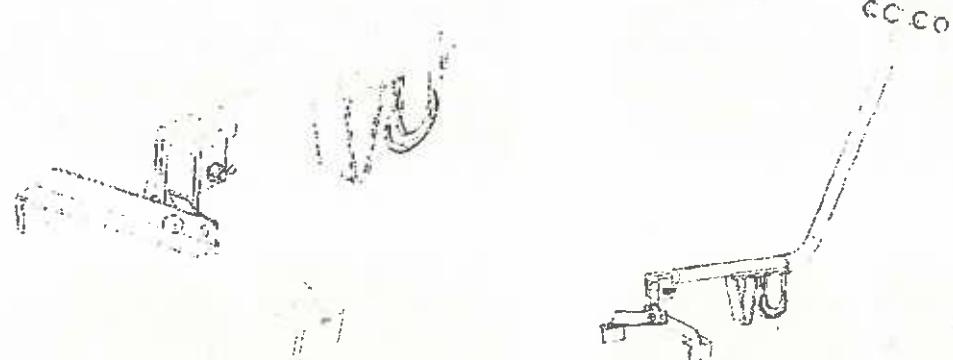
「キャッチリフター」アームの取り付け方



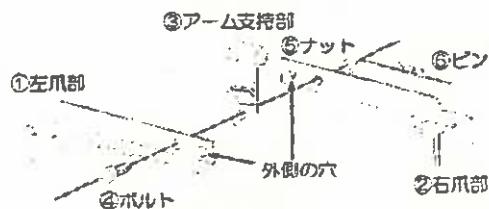
手順

1. ①アームをフレームの②吊下基部に入れます。
2. ③ボルト、④ワッシャー、⑤ナットを付け、アームを固定します。
3. ⑥ピンをボルト側面部の穴に通します。
4. ボルトに緩みが無いか確認して、アームの取り付けが完了です。

*アームの幅は、50cmに設定してあります。
(出荷時)



「キャッチリフター」アームの幅変更の仕方



手順

1. ⑥ピンをはずし、④ボルトと⑤ナットをアームからはずします。
2. ①左爪部と②右爪部を③アーム支持部からはずし、アームの(爪から見て)外側の穴にボルトを通し、幅を60cmに変更します。
3. 幅を50cmに変更する時は、(爪から見て)内側にボルトを通します。

